



社会福祉法人悠晴 大島なかよし保育園

令和5年2月1日発行

一年のうちで一番寒い時期を迎えました。日本列島には10年に一度という寒波が訪れ、各地で大雪による被害が続いています。子どもたちに寒波が来ることを伝えると、「雪あそびできるかな?」と雪が降ることを心待ちにしていたのですが、東京には雪が降る気配はありませんでした。大人にとっては迷惑な雪も子どもたちにとっては、楽しみのひとつとなりますね。雪は降らなくとも気温が氷点下となる日が続き、水を入れておいたバケツを置いて氷を作り、感触や不思議さを体験するあそびを行うことができました。冬の自然をあそびに取り入れ、冬を楽しんでいる子どもたちです。

1月は、心配していた冬の感染症の流行はなく、ほとんどの子どもたちは元気に過ごすことができました。どのクラスも日中の陽ざしのある時間に冷たい風を心地よく感じながら緑道を散歩したり、近くの公園で鬼ごっこなどをして思い切り走ったりして身体を動かしてあそんでいます。3, 4, 5歳児は、クラスの一員であるという意識も芽生え、友だちとルールを守っての集団ゲームや長縄跳びなどを行って協力し合いながらあそびを進めていく姿があり、クラスとしてのまとまりも感じられています。寒い中でも身体を動かしてあそぶことは運動機能の成長や丈夫な身体作りにも繋がっていきますね。

都内の新型コロナウイルスの感染者も減少の傾向にはありますが、引き続きこれまでの感染対策に取り組んで参ります。対策や対応は随時変化していきますので、厚生労働省や江東区からの指針を確認しながら保育園としても柔軟に対応して行きたいと思っております。この寒い時期を乗り越えて、みんな元気で暖かな春を迎えたいものです。

さて、今年度も残り2か月となりました。子どもたちは4月からの進級や入学を意識してひとつ大きくなることに期待を持つ姿が見られています。様々な場面で一人ひとりの成長を感じることができ、私たち職員もとても嬉しく思います。自分のことは自分でやろうとしたり、友だちと気持ちの行き違いがあった場面でも自分の気持ちや相手の気持ちを考えながら折り合いをつけて解決しようとしたり、またお正月あそびを通して、文字や数に興味関心が大きく広がった姿がありました。頑張ったことやできるようになったことを認めながら自信を持てるよう援助し、4月には新しい年度にスムーズに移行できるよう保育を進めて参ります。

すでにご案内させていただいておりますが、2月は個別の保育参観と個人面談を予定しております。保護者の皆様には、前期のお子さんの姿を思い出しながらこの一年の保育園での生活を通し、生き生きと活動を楽しんでいる姿や新たな成長の姿を発見していただける機会となればと思っております。

園長

2月の予定

3月の予定

- 3日(金) 節分豆まき会
- 6日(月) 保育参観・個人面談週間
- 10日(金) 英語あそび
- 14日(火) 避難訓練
- 17日(金) 英語あそび
- 20日(月) 食育集会
- 24日(金) お店屋さんごっこ
- 27日(月) 誕生会



- 3日(金) ひなまつり会
- 6日(月) 避難訓練
- 10日(金) お別れ遠足(卒園児)
- 13日(月) 食育集会
- 17日(金) 英語あそび
- 20日(月) 誕生会
- 22日(水) お別れ会
- 25日(土) 卒園式
- 27日(月) 進級保育
- 31日(金) 修了式



※3, 4, 5歳児は毎週金曜日体操指導があります。
体操着を着用して登園してください。

※3, 4, 5歳児は毎週金曜日体操指導があります。
体操着を着用して登園してください。



うみぐみ (1歳児)	養護・・衛生的で安全な環境の中で寒い時期を元気に過ごせるようにする。 教育・・色々な行事やあそびを通して保育者や友だちと関わることを楽しむ。
かぜぐみ (2歳児)	養護・・身のまわりのことが自分でできるようになったことに喜びを感じ自信を持てるようにする。 教育・・冬の自然事象に親しみ、不思議さや面白さに気付き保育者や友だちと伝え合う。
にじぐみ (3歳児)	養護・・生活の流れに見通しを持ち、身の回りのことを自ら進んで行えるようにする。 教育・・いろいろな素材に触れ、自分なりに表現することを楽しむ。
つきぐみ (4歳児)	養護・・行事や日々の生活を通して健康に必要な習慣の大切さに気付き進んで行えるようにする。 教育・・友だちと協力し意見を出し合いながらひとつのことをやり遂げる喜びを味わう。
ほしぐみ (5歳児)	養護・・見通しや目標を持てるよう声を掛け就学に向け自立心を高めていく。 教育・・友だちと協力しながらあそびや活動を進め、互いに認め合う。

不審者対応訓練

1月26日(木)不審者対応訓練を行いました。
 2001年の大阪池田小の事件後、保育園では毎年この訓練を行っています。いつもの避難訓練とは違い職員にしかわからない「合言葉」の放送を聞いて子どもたちは指示に従って安全な場所へ避難します。職員は通報の訓練や保育室内に侵入した不審者を「さすまた」を使って子どもに近づけさせない訓練などを行います。人に対する信頼関係を築いていく幼児期に怖い人もいるということを知らせなければならぬ現実に虚しさも感じますが、訓練を通していざという時、落ち着いて自分の命を守る行動ができるようになってほしいと思っています。
 保育園では、各保育室にボタン一つで警備会社「セコム」や警察への通報システムを導入しています。



節分豆まき会

2月3日は節分です。保育園では、「豆まき会」が行われます。各クラス、牛乳パックや紙皿、アルミホイル、毛糸など様々な素材を活用して、鬼のお面や豆入れを製作しました。当日は鬼役や豆で鬼退治する役を交代してあそびます。また本物の鬼(?)が登場する場面もあり、皆で鬼に豆をぶつけ退治します。子どもたちにとって鬼は怖いイメージですが、心の中にいる「いじわる鬼」「なきむし鬼」などを退治する日であることも伝えていきます。子どもたちが作ったお面や豆入れをその日に持ち返りますので、お家でも鬼役や豆をまく役などになって「節分豆まき」を楽しんでみてくださいね。
 節分の次の日は立春です。暖かな春がそこまで来ていますね。



お店屋さんごっこ

2月24日(金)は「お店屋さんごっこ」を予定しています。今、3, 4, 5歳児は7人ずつの縦割りのグループを作りどんな品物のどんなお店にするのか年長さんを中心に話し合いを進めたり、品物を製作したりする活動を行っています。子どもたちがアイデアを出し合いながら主体的に活動していけるよう援助しています。1, 2歳児は紙で作ったお金をもってお兄さんお姉さんたちのお店へ出かけお買い物を楽しみます。お店は「おもちゃ屋さん」「ラーメン屋さん」「スーパー」に決めました。事務室の先生のお店は「アクセサリー屋さん」。給食室のお店は「ハンバーガー屋さん」です。売り買いや異年齢の交流が楽しめるといいですね。保護者の皆様には子どもたちのお買い物バックとして小さな紙袋の準備をお願いします。



年長児入学に向けて

ほしぐみ(年長児)は小学校へのスムーズな移行を図れるよう2月より午睡をせずに過ごします。午睡をしなくとも体力は十分ついてきていますが、早寝早起きの習慣を付けることが大事ですね。ご家庭でもご協力をお願い致します。
 午睡時間は「なかよし広場」で、担任以外の職員が保育を担当し、特別な楽しい活動を行います。いろいろな大人と接し、話を聞いたり様々な素材に触れ製作活動を行ったりして、小学生になるという自覚に繋げていければと思っています。子ども達にとって保育園時代最後の充実した時間となります。
 春になれば、ぴかぴかの一年生。この2か月。自信や期待が大きく膨らんでいくといいですね。

